

Any country can change the world

— Through Jamaican folk song experience —

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた教育が、ジャマイカ大使 C. P. Ricardo Allicock 氏をお迎えして2月14日に國學院大學百周年記念館記念講堂で行われました。

生徒が相手の意図・考え方を的確に理解し、世界各国の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するという目的の一助として、現在のジャマイカ人をつくり出しているスピリッツやジャマイカの現状と素晴らしさを知り、日本（人）が、自分たちのコミュニティだけでなく、世界をよりよくするためにいかに貢献できるのか、また、どうやってインパクトを与え、どのようにしていったらいいのかを考えました。今年度は、日本の伝統文化であると同時に、世界民謡をはじめ洋楽やクラシックなどにも幅広く対応できる和楽器の尺八伴奏によるジャマイカ民謡体験を通して、日本人としての再自覚と誇りを持ち、共生社会の実現を考えることも目的に加えました。

尺八演奏者には、國學院大學の山口耕司氏をお迎えし、中高連携教育校である広尾中学校1年生全生徒も参加して行いました。尺八と大使のリードで生徒は「Banana Boat Song」をコラボレーションし、尺八伴奏による大使の「Amazing Grace」を拝聴しました。



質問などをした生徒たちと

生徒は、「ジャマイカの人々は温厚で努力を怠らないと知り、とても見習いたいと思いました」「男女問題で管理職の60%が女性であること、南アフリカで民主的選挙が行われた時ジャマイカ人女性が選挙を監視する国連のオブザーバーチームを率いていたと聞いて、ジャマイカは男女平等に権利が与えられ自由であるというのが日本とは全く違うと思った」「“全ての人々が平等に幸せになる権利があるんだ”という歌詞を歌っていただいた時、努力と自由を讃えるというジャマイカスピリッツを強く感じた」「バナナボート、最初は恥ずかしくて歌えませんでしたでしたが終わりには楽しく一緒に歌うことが出来ました。バナナボートを歌うことを通じて、言葉の壁はあってもこんなにもつながれるんだと感銘しました」「最初からフレンドリーに登場し、大使からいただいた貴重な時間は一生の宝物です」等、数多くのお礼を言葉に表していました。

Thank you for your great speech. I could learn how wonderful Jamaicans are. I could learn English as well. I'd like to visit to Jamaica in the future. I hope Japan and Jamaica will make a good relationship. God bless you!

私は、ジャマイカの方々強い精神と自由や正義を求めようとする誠実な心を感じました。歴史上の奴隷制などの悲しい経験を一生懸命に乗り越えたジャマイカの方々力強さに感銘を受けました。将来、ジャマイカに訪れて様々な文化に触れてみたいと思います。このような貴重な経験が出来て良かったです。I had a precious time through your speech.

生徒のお礼文より一部抜粋